

## ❖ 学び合い、認め合う

先日、悩み調査を行いました。その中で最も多かったのが学習についての悩みです。皆さんが真面目に将来のことを考えている証拠ですね。コロナが少しずつ収まり、授業でも「近くの人と話し合ってみてください」という指示も多くなってきたと思います。そんな中で学習効率に大きく関わってくるのがクラスやグループの雰囲気です。そのためには次の5つのことが大切だと言われています。

### ① わからないこと、できないことに正直になれる場

「わからない」ということは、問いに取りかかる第一段階として価値あるものです。「わからない・できない」をまわりの人に言えていますか。

### ② 間違いから学ぶことのできる場

お互いの意見や間違いを大事にして、仲間と一緒にそれを分析していますか。

### ③ つぶやきを大事にする場

あなたのつぶやきをまわりの人や先生は「あ、そうか!」「それいいね♥」と拾ってくれていますか。

### ④ 援助を求めることのできる場

途中で計算がわからなくなったとき、隣の人に教えてもらえる雰囲気ですか。その人は優しく教えてくれますか。

### ⑤ 集団肯定感のある場

クラスやグループが他の人の視点で考えたり、悩んだりできていますか。それができるクラスっていいよね。



(『人的環境のユニバーサルデザイン』(阿部・赤坂・川上・松久共著)より)

## 大塚SCの心理学のおはなし その6

### 「人間関係は大切」

100年ほど前ですが、北米にある電器部品を作るホーソン工場というところで、部品製造の生産性をあげるにはどうすればいいか、つまり工場で働いている人のやる気を向上させるにはどうすればいいかを解明するための心理実験が行われました。照明の明るさや労働条件を改善すると当然生産性は向上しました。ところがそれ以上に生産性の向上に影響したのは、工場内での人間関係でした。人間関係が親和的であること、つまり仲のいいグループが一番作業の効率がよく生産性があがったということです。生産性が高かったグループにインタビューすると、作業の効率といったことよりも、仲のいいグループメンバーと一緒に作業することに重きをおいていたことがわかりました。人間関係は仕事を遂行するうえで大切な要因であることがわかります。

### 12月のスクールカウンセラー来校日

4日(月)・11日(月)・18日(月) 13:30~16:30

### 学校外の電話等で相談ができる機関

24時間子供SOSダイヤル(親子ホットライン) 0120-0-78310 (通話料無料)

メール相談 soudan@news.ed.jp (無料)

SNS相談「スクールネット@伝えんば長崎」(LINE・web) ※24時間対応(土日含む)

webからのアクセス <https://pref-nagasaki.school-sign.jp/>

長崎県子ども・若者総合相談センター「ゆめおす」095-824-6325 (10:00~22:00 日木祝休み)

yumeosu@n-kodomo-wakamono.jp